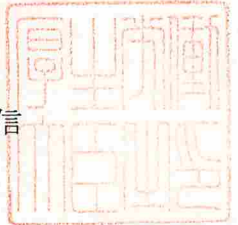


令和2年6月4日

## 行政文書不開示決定通知書

林弘法律事務所 弁護士 山中理司 様

厚生労働大臣 加藤 勝信



令和2年4月2日付け（同月6日受付）の行政文書の開示請求（開第95号）について、行政機関の保有する情報の公開に関する法律（平成11年法律第42号。以下「法」という。）第9条第2項の規定に基づき、下記のとおり開示しないことと決定しましたので通知します。

### 記

#### 1 不開示決定とした行政文書の名称

②新型コロナウイルス感染症に関して実施された、感染症法17条に基づく健康診断の勧告、感染症法18条に基づく就業制限、感染症法19条に基づく入院勧告の件数が書いてある文書（ダイヤモンド・プリンセス号に関する件数とそれ以外の件数を区別したもの）（最新版）

#### 2 不開示とした理由

上記1の文書については、事務処理上作成又は取得した事実はなく、実際に保有していないため、不開示とした。

\* この決定に不服がある場合は、行政不服審査法（平成26年法律第68号）の規定により、この決定があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内に、厚生労働大臣に対して審査請求をすることができます（決定があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内であっても、決定の日の翌日から起算して1年を経過した場合には審査請求をすることができなくなることに御注意ください。）。

また、この決定の取消しを求める訴訟を提起する場合は、行政事件訴訟法（昭和37年法律第139号）の規定により、この決定があったことを知った日から6か月以内に、国を被告として（訴訟において国を代表する者は法務大臣となります。）、東京地方裁判所、処分庁管轄地方裁判所又は特定管轄裁判所に処分の取消しの訴えを提起することができます（決定があったことを知った日から6か月以内であっても、決定の日から1年を経過した場合には処分の取消しの訴えを提起することができなくなることに御注意ください。）。

3 担当課等 厚生労働省健康局結核感染症課 特定感染症係 TEL:03-5253-1111（内線 2097）